



2022-23年度 国際ロータリー第2690地区 第3・第4・第5グループ合同

Intercity Meeting

Program

歴史に学ぶ「奉仕の理想」

～危機や困難を乗り越えた先人の生き様～

と き：2023年3月12日(日)

ところ：ホテル一畑

ホストクラブ	松江東ロータリークラブ
コ・ホストクラブ	松江ロータリークラブ
コ・ホストクラブ	松江南ロータリークラブ
コ・ホストクラブ	松江しんじ湖ロータリークラブ
コ・ホストクラブ	隠岐西郷ロータリークラブ

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれらに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

2022-23年度
RIテーマ



イマジン
ロータリー

ご挨拶



プロフィール

国際ロータリー第2690地区
地区ガバナー

とも すえ しげ お
友 末 誠 夫 (津山RC)

生年月日 1943年10月15日生

職業分類 食品機械製造

【略 歴】

1968年5月～9月	米国NEFCO社（シアトル）で生産設備の省力化事業に従事
1969年	米国オレゴン州立大学大学院 産業機械装置工学研究課程（MBA）修了（卒業）
1969年	共和機械(株)取締役副社長就任
1989年	代表取締役社長就任
2010年	代表取締役会長就任
2015年	特別顧問就任 現在に至る

【公職・表彰】

	岡山経済同友会会員（エネルギー部会所属）
1969年	アラスカ州及びNEFCO社から 生産工程の省力化機械装置創出で功労賞授与
1996年	岡山県工業技術開発功労賞
2002年	米国人名鑑「WHO's WHO」ソサエティに登録される
2008年	日本機械学会技術貢献賞
2013年	JA全農鶏卵産業功労賞

【ロータリー歴】

1999年10月	津山ロータリークラブ入会
2003-04年度	クラブ国際奉仕委員長
2003-04年度	RI第2690地区GSE委員長
2009-10年度	第54代クラブ会長

ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（6回）
第2回米山功労者マルチプル

第3・第4・第5 グループ合同 インターシティ・ミーティング開催によせて

この度、RI第2690地区の第3グループ松江南RCの古志勝俊ガバナー補佐、第4グループ大社RCの金山治正ガバナー補佐、第5グループ大田RCの小川和邦ガバナー補佐、松江東RCの鐘築一雄会長並びに、大多和聡宏IM実行委員長には、当該IM開催の企画準備、指揮を担って頂き、誠に有難く心より感謝申し上げます。

私が、地区ガバナーノミニー、地区ガバナーエレクトとして延べ2年間に及ぶ研修会を終えて感じたのは、年度毎に国際ロータリー会長が世界に発信する「活動テーマ」の重要性です。それは、国際ロータリー会長が掲げる「活動テーマ」が、“ロータリークラブ会員としての奉仕活動への奮起を誘い、ロータリーの奉仕活動の永遠性を培う究極の仕組み”であることに気付いたからです。この「活動テーマ」は、精神的に躍動感をもたらし、気持ちをリフレッシュさせると共に、来年はどのような活動テーマになるのか？と、期待感を抱かせることでロータリーとの共生に深く機能しています。ここにロータリーの永遠性を培う根源があるのです。

ガバナー研修会に於いて、国際ロータリー会長の「活動テーマ」が、各地区のロータリークラブの活動施策にどの様に反映されているかを問われ、それ故に私は、ジェニファー・ジョーンズ会長が掲げた活動テーマ“IMAGINE ROTARY”を地区内ロータリークラブ公式訪問時に伝授する役割を担っていることを強く認識したのです。所信表明時にジェニファー会長が“IMAGINE ROTARY”の活用を自ら述べた「地域が喜ぶロータリーの奉仕活動を創出してください。ロータリーは地域と共に存在し、地域が評価するロータリー活動が重要です！」この言葉に触発された私は、RI第2690地区のスローガンを「ロータリーの素晴らしさを体感しよう！」に決めたのです。

10月1日～2日、地区大会を多くのロータリー関係者のご臨席を賜り開催し、その後も各種の会合出席等で多忙な日々ではありますが、残りのガバナー任期を全うする所存です。

この度のIM開催に奮闘の第3、第4、第5グループの各ロータリークラブの関係者の皆様方の日々のご活躍に“IMAGINE”に値する成果が得られますことをご期待申し上げます。

IM 主催者挨拶



国際ロータリー第2690地区
第3グループガバナー補佐

古 志 勝 俊

2022-23年度国際ロータリー第2690地区、第3・第4・第5グループ合同のインターシティ・ミーティング（IM）開催にあたり、主催者を代表してご挨拶を申し上げます。

今年度のIMは第3グループが担当し、ホストクラブには松江東ロータリークラブにお引き受けいただき準備を進めて参りました。

本日はここ松江市において友末誠夫ガバナーをお迎えいたしまして、古瀬俱之パストガバナー、石倉貞昭ガバナーエレクトのご臨席を賜り、多数の県内ロータリアンとともに開催できますことを大変嬉しく心より感謝申し上げます。

さて、2019年12月に中国で発生した新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界中に蔓延し、IMも2018-19年度の出雲南ロータリークラブのリアル開催を最後に2019-22年度は中止やWeb開催を余儀なくされました。今年度は実に4年ぶりのリアル対面開催が実現しました。今回のIMは、歴史に学ぶ「奉仕の理想」～危機や困難を乗り越えた先人の生き様～をテーマとして、講師に株式会社ことほぎ代表取締役 白駒妃登美様をお招きして「日本人は逆境をどう生きたか～苦境に折れない心・目的を遂げる志～」と題し、ご講演をいただきます。

まさに今や、日本中はコロナ禍ですべてが狂い、さらに極端な円安が進み諸物価が高騰し、我が国はかつてない苦境に立たされています。この苦境をどうすれば乗り切ることができるのか、そのためには私たちロータリアンは何をすればよいのかを、本日のご講演がヒントになれば幸いです。

終わりにあたり、鳥根県内のコロナ感染者数は徐々に減少してきつつあるとは言え、まだまだ予断を許さない状況の中、リアル開催にご尽力いただきました松江東ロータリークラブの鐘築会長、大多和IM実行委員長を始め、松江東ロータリークラブ会員の皆様に御礼を申し上げ、本日のIMが皆様にとりまして実り多き大会となりますことをご祈念いたし、私の挨拶とさせていただきます。

歓迎の挨拶



松江東ロータリークラブ
会 長

鐘 築 一 雄

国際ロータリー第2690地区第3・第4・第5グループ合同のインターシティ・ミーティングを城下町松江、ここ宍道湖畔において開催いたしましたところ、友末誠夫地区ガバナーをはじめ古瀬俱之パストガバナー、石倉貞昭ガバナーエレクト、河本秀生地区代表幹事、幡宏明次期地区代表幹事の皆様方にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

又、県下各地よりロータリアンの皆様方に、多数お出かけいただきました事、重ねて厚くお礼申し上げますと共にホストクラブ一同、心より歓迎申し上げます。

第3・第4・第5グループ合同のインターシティ・ミーティングは2019-20年度から2021-22年までの3年の間はコロナ禍の影響で、中止やWeb開催などに変更され、皆様と一同に集まり親しく交わることは出来ませんでした。本日はこうして再び一堂に会し、会員相互の親睦と知識を深めることが出来るのを大変嬉しく思っています。

今回のIMのテーマは、「歴史に学ぶ『奉仕の理想』～危機や困難を乗り越えた先人の生き様～」と題し、白駒妃登美氏をお迎えしお話し頂くことになっています。

現在、世界を覆っているコロナやウクライナ戦争など混迷する時代の中、ロータリアンとしてどのように生きたら良いのか、ロータリー活動はどうあるべきかなど多くのヒントを頂けるものと思っています。

IMの会議終了後に、ささやかではありますが懇親の場を設けております。

短い時間とは思いますが、親睦を深め、和やかにご歓談いただき、「ロータリーの素晴らしさを体感できる」有意義で楽しいひと時になります事を願っております。

終わりに、本日ご参加下さいました皆様方のご健勝と皆様方のクラブの益々のご発展を心からお祈りし、本日のIMが有意義な大会になります事を祈念し、歓迎のご挨拶といたします。



2022-23年度
国際ロータリー第2690地区 第3・第4・第5グループ合同

Intercity Meeting Program

テーマ

歴史に学ぶ「奉仕の理想」
～危機や困難を乗り越えた先人の生き様～

■と き 2023年3月12日（日）

■ところ ホテル一畑 平安

12:15 ～ 13:00	登録受付		
13:00 ～ 13:30	開会セレモニー	司会	豊田貴志 山本圭子
	開会点鐘	第3グループガバナー補佐	古 志 勝 俊
	開会宣言	第5グループガバナー補佐	小 川 和 邦
	国歌「君が代」並びにロータリーソング「奉仕の理想」斉唱		
		ソングリーダー	藤 原 勝
	来賓・役員紹介	第3グループガバナー補佐	古 志 勝 俊
	参加クラブ紹介	第3グループガバナー補佐幹事	物 部 伸 吾
	主催者挨拶	第3グループガバナー補佐	古 志 勝 俊
	歓迎の挨拶	ホストクラブ会長	鐘 築 一 雄
	地区ガバナー挨拶	RID2690地区ガバナー	友 末 誠 夫
13:30 ～ 13:40	休 憩		
13:40 ～ 15:10	講 演		
	司会・講師紹介	IM実行委員長	大多和 聡 宏
	講 師	“博多の歴女”、(株)ことほぎ代表取締役	白 駒 妃登美氏
	演 題	「日本人は逆境をどう生きたか ～苦境に折れない心・目的を遂げる志～」	
	謝 辞	ホストクラブ会長	鐘 築 一 雄

15:10 ～ 15:40

閉会セレモニー

地区ガバナー講評	RID2690地区ガバナー	友 末 誠 夫
次期ガバナー補佐紹介	第3 グループガバナー補佐	古 志 勝 俊
次期ガバナー補佐挨拶	次期第3 グループガバナー補佐	勝 部 亮
	次期第4 グループガバナー補佐	原 田 明 成
	次期第5 グループガバナー補佐	和 原 勝 博
閉会宣言	第4 グループガバナー補佐	金 山 治 正
閉会点鐘	第3 グループガバナー補佐	古 志 勝 俊

15:40 ～ 16:10

休 憩

16:10 ～ 17:40

懇 親 会

司会 藤原 勝 桑谷優子

開宴挨拶	IM実行委員長	大多和 聡 宏
ガバナーエレクト挨拶	RID2690 ガバナーエレクト	石 倉 貞 昭
乾 杯	RID2690 パストガバナー	古 瀬 俱 之
食事歓談		
アトラクション 「音楽で苦難を乗り越えよう!」 homme (オム)		
閉宴挨拶	IM 副実行委員長	福 島 伸 光
ロータリーソング「手に手つないで」		
	ソングリーダー	藤 原 勝

講演

演題 「日本人は逆境をどう生きたか
～苦境に折れない心・目的を遂げる志～」



“博多の歴女”
(株)ことほぎ 代表取締役

しろ こま ひ と み
白 駒 妃登美氏

【略 歴】

1964年、埼玉県生まれ。

1987年、慶應義塾大学経済学部卒業後、日本航空に国際線CAとして勤務。

1992年、宮澤喜一首相訪欧特別便に乗務。

2012年、株式会社ことほぎを設立し、講演・執筆活動を本格的に開始。

天皇陛下御即位30年奉祝委員会・奉祝委員、天皇陛下御即位奉祝委員会・奉祝委員、公益財団法人モラロジー道德教育財団・特任教授、福岡大学経済学部非常勤講師などを歴任。

【主要著書】

『人生に悩んだら「日本史」に聞こう』（祥伝社）

『子どもの心に光を灯す日本の偉人の物語』（致知出版社）

『誰も知らない偉人伝』（KADOKAWA）

『ちよにやちよに』（文屋）

『悩みが消える!』（ビジネス社） など多数

【その他】

YouTube チャンネル【公式】白駒妃登美『歴史を学ぶと希望が生まれる。』開設。

オンライン塾『和ごころ大学』主宰。

「博多の歴女」としてNHK ラジオに出演中。



YouTube チャンネル



Lined area for notes, consisting of numerous horizontal dotted lines.

来賓紹介

(敬称略)

国際ロータリー第2690地区パストガバナー

古 瀬 俱 之
＜出雲中央RC＞

国際ロータリー第2690地区ガバナーエレクト

石 倉 貞 昭
＜松江しんじ湖RC＞

国際ロータリー第2690地区次期地区代表幹事

幡 宏 明
＜松江しんじ湖RC＞

役員紹介

国際ロータリー第2690地区地区ガバナー

友 末 誠 夫
＜津山RC＞

国際ロータリー第2690地区地区代表幹事

河 本 秀 生
＜津山RC＞

第3グループガバナー補佐

古 志 勝 俊
＜松江南RC＞

第4グループガバナー補佐

金 山 治 正
＜大社RC＞

第5グループガバナー補佐

小 川 和 邦
＜大田RC＞

次期第3グループガバナー補佐

勝 部 亮
＜松江東RC＞

次期第4グループガバナー補佐

原 田 明 成
＜出雲南RC＞

次期第5グループガバナー補佐

和 原 勝 博
＜江津RC＞

登録者名簿

第5 グループ

江津ロータリークラブ <20名>

尾 前 豊	和 原 勝 博	佐々木 啓 之	佐々木 一 成
久保田 泰 介	押 越 奈津紀	増 田 敏 弘	井 上 智 道
小 林 紀 之	山 本 昌 司	難 波 和 彦	寺 敷 洸 太
丸 山 竜 徳	阿瀬川 浩 史	梅 崎 恒 一	今 城 崇
青 笹 輝 和	杉 野 友 哉	坪 内 涼 二	土 崎 一 雄

浜田ロータリークラブ <11名>

浦 田 明 彦	茶 円 宥 勝	井 上 公 明	遠 藤 晃 司
濱 松 巧	佐々木 良 二	菅 井 一 仁	高 橋 功 一
鶴 田 英 也	魚 田 典 子	楊 東 霖	(米山奨学生)

益田ロータリークラブ <5名>

田 上 尚 志	矢 富 邦 久	佐々井 智恵子	村 木 繁
田 原 裕 司			

益田西ロータリークラブ <10名>

羽 柴 貴 宏	岡 崎 寛	齋 藤 寿 章	澁 谷 勝
須 藤 秀 民	高 橋 伴 典	松 倉 慎 治	伊 藤 恵 三
矢 富 晋太郎	山 口 育 美		

大田ロータリークラブ <16名>

岡 靖 浩	岡 本 久美子	小 川 和 邦	景 山 誠 治
黒 瀬 徳 嗣	齊 藤 寛	下 垣 勇	田 中 礼 祐
谷 本 隆 臣	田 平 篤	田 原 辰 男	恒 松 勝
中 村 文 香	永 野 雅 博	森 山 康 仙	山 下 正 一

登録者名簿

第4グループ

平田ロータリークラブ <23名>

荒 木 克 之	遠 藤 寛	原 伸 雄	原 孝 士
林 浩 司	飯 塚 大 幸	釜 屋 治 男	神 田 慎 一
清 原 正 幸	來 間 久	松 浦 剛 司	三 好 洋 平
持 田 稔 樹	小 汀 泰 之	大 島 淳 司	大 島 卓 爾
大 谷 厚 郎	大 谷 良 治	佐々木 哲 也	杉 原 朋 之
高 砂 明 弘	土 江 光 二	恒 松 克 己	

出雲ロータリークラブ <32名>

勝 部 一 郎	岸 清 逸	江 角 彰 宣	山 口 修 平
山 下 一 也	小 野 恵 司	小 阪 真 二	山 本 雅 信
永 島 弘 明	福 間 正 純	武 志 俊 太郎	桐 原 善 行
珍 部 誠	松 井 修 一	成 相 修 司	西 村 武 也
内 藤 輝 一	遠 藤 正 博	大 澤 雅 樹	小豆澤 貴 洋
菊 地 恵 介	金 山 忠 行	森 山 宗 浦	高 橋 泰 孝
内 村 哲 也	春 日 功 一 朗	成 瀬 公 平	小 林 祥 也
影 山 晃 司	松 田 岳 士	吾 郷 光 洋	江 口 春 樹

出雲中央ロータリークラブ <30名>

阿 川 嘉 明	荒 木 光 治	朝 山 一 玄	古 瀬 俱 之
日 野 幹 雄	堀 江 卓 史	飯 塚 野 乃 花	池 淵 俊 雄
石 橋 慶 一	石 田 泰 寛	伊 藤 浩	伊 藤 直 子
伊 藤 暢	金 山 均	岸 篤 彦	北 脇 樹 二
児 玉 治	久 屋 貴 弘	松 尾 貴 久	永 田 数 子
岡 英 司	塩 野 和 正	塩 野 稔 昭	高 橋 敦
高 橋 英 一	梅 野 宏 美	鳥屋尾 恭 一	鳥屋尾 征 幹
矢 田 信 一	米 原 啓 介		

出雲南ロータリークラブ <41名>

吾郷紘一	青木一生	浅津和人	土井翔太
福代新治	布野浩之	儀満秀明	原田明成
秦正	林不動	樋野圭衣子	井上克夫
岩崎利行	陰山正広	勝部径司	勝部祐治
榎野安浩	松本毅	松尾章樹	三島一男
水谷厚志	村松英俊	森本広樹	森山村育子
永田実	内藤正和	錦織田誠	野々村克朗
小川敬	大館禎典	大田中充	佐藤儀君
塩野裕士	竹下尚子	田根浩之	東崎耕二
打田理成	山根浩之		
米山幸男			

大社ロータリークラブ <36名>

荒木瑞美	石部厚夫	岩石秀一	岩永邦夫
岩成健治	大隅正弘	小川美樹	金山治正
北島清秀	北島建孝	木村昌夫	草谷ちあき
洪季龍	小松博幸	妹尾陽子	曾田利広
園山隆一	多久和豊	田邊達也	鶴見純平
長岡昭洋	中島雄三	成相智久	西尾崇夫
野村広子	廣澤努一	前島健二	松井英史
三代周一	室家隆一	森山信雄	山崎充稔
山本成二	山根俊二	和田晶夫	渡部

第3グループ

隠岐西郷ロータリークラブ <2名>

毛利彰 山口清

登録者名簿

松江ロータリークラブ <65名>

安部克浩	天野浩一	井上晴夫	伊原正人
今井直樹	内田俊寛	内上海康生	大居慎治
大野光徳	尾崎俊也	小村内光寛	景山上裕
勝谷哲也	勝部晋司	川内村孝治	川上葉美市博
菅野秀生	木原親司	木村俊一郎	艸葉井誠己
河原八郎	後藤勇	小藤林祥泰	櫻井谷昌久
佐藤尚士	佐々木伸治	信太秀夫	庄谷梨泰至
白水照之	杉原橋有学	角口博則	高谷口正人
田中裕一郎	棚橋謙次	谷塚順子	岡住右衛門
津久井宏	中司博文	友長野真久	永通烈志
中川崇夫	中司博文	長西村田光	日福田正明
長谷川圭輔	錦織部泰隆	原田田重雄	福堀江野貴
藤原孝行之	舟越次崎	細森岡田	堀矢和田昇
槇山尾義己	山崎徹	森岡田	和
渡辺賢二			

松江南ロータリークラブ <65名>

朝倉健	足達明彦	安達亨	新井慎一
荒木彰浩	五十嵐太郎	池淵正浩	内景山英俊
大野敏之	小田晃弘	小菅野二	景楠西伸也
梶田めぐみ	門永侯司朗	小西清恵	小西根侑明
古志勝俊	越野司朗	下手戸人	白高田和哉
坂本拓三	鷗鷗忠之	瀬谷本敏	高土田晋也
新高瑞夫	関谷正彦	谷中澤強	西林喜和一
高橋二郎	田中正彦	中津洋三	藤原俊樹
寺本健太郎	中澤津龍	野々村麻里子	藤前田伸
野島朋一	福田弘也	藤堀松田	前田部裕
原田秀博	古賀航一	堀松田	三物山下
藤田智佳	又宮宗賢	持山	和久本
増美達也	安山	劉	
皆山良治			
森田正行			
山部			
渡部			

松江しんじ湖ロータリークラブ <47名>

秋鹿誠	石倉貞昭	石碕修二	上田恭己
江角保弘	蛭原浩人	大内茂	小草牧子
尾添憲男	門脇玲子	金見邦明	貴谷麻以
桐木道弘	久保田一朗	久保田和代	小林幹久
古安正好	佐藤忠彦	佐藤徹志	峠田晃宏
高橋雄一郎	高濱範子	立脇通也	恒松逸子
出川浩明	中村寿男	成澤多美子	長谷川達也
幡宏明	平川和良	平野勝己	福間朝子
又賀敬子	溝本浩二	村上克春	持田佐博
森脇宏	山口俊昌	吉村日出国	若野元利
和田史朗	安食祐昌	高尾忍子	
浜崎晃	三成芳子	青砥潤子	

松江東ロータリークラブ <45名>

赤池忍	浅中靖作	浅野裕好	安達由美
天野正道	井原健一	裏辻雅教	大多和聡宏
勝部裕	勝部亮	金津任紀	金森允美
鐘築一雄	川上大子	川谷恭典	岸田俊樹
清原良治	桑谷優子	小竹原吉	作野美樹
佐藤哲也	山藤春行	清水正紀	鈴木良夫
諏訪文哉	高橋一成	田代公緯	鈴口幸宏
豊田貴志	中島泰司	永瀬公男	林利宜
福島伸光	藤原勝厚	堀江美樹	松崎博滋
松嶋永治	宮内厚司	矢野健児	山川博司
山本圭子	吉田伸司	米原良二	米田則雄
和田紀幸			

Blank lined area for writing.

領 収 証

2023年3月12日

様

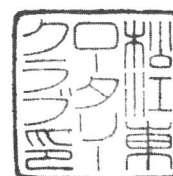
¥ 8,000

但し、2022-23年度RI第2690地区
第3・第4・第5グループ合同IM登録料

上記正に領収いたしました

松江東ロータリークラブ

幹 事 中 島 泰 司



貴クラブ会員出席報告

御芳名

職業分類

所属クラブ名

本日、2022-23年度RI第2690地区第3・第4・第5グループ合同IMに
出席されましたことを報告いたします。

2023年3月12日

松江東ロータリークラブ

幹 事 中 島 泰 司

本日は、ご参加いただき誠に有難うございました。ご出席の通知は、お送りするのが本位ですが、
お手数ながら各自ご記入の上、処理くださいますようお願い申し上げます。



ロータリーソング

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

手に手つないで

1. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝロータリアン おゝロータリアン
 2. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界とともに
おゝロータリアン おゝロータリアン
- 



博多の歴女 白駒妃登美

日本の歴史は、**志**のリレー

時を超え、受け継がれてきた
先人たちの思いを受けとめ、
今、この瞬間に全身全霊を込める
「**天命追求型**」の生き方の実践が
あなたの命を輝かせる！

白駒妃登美（しらこまひとみ）

歴史エッセイスト。1964年、埼玉県生まれ。福沢諭吉に憧れ、慶應義塾大学に進学。卒業後、日本航空に勤務し、1992年には宮澤喜一首相訪欧特別便に乗務。その後、企業の接遇研修講師、結婚コンサルタントとして活動中に、大病を患う。命と向き合い、歴史上の偉人の生き方を改めて丁寧に紐解くなかで、かつての日本人が生きていた「**今を受け入れ、この瞬間に最善を尽くし、天命に運ばれていく**」という『**天命追求型**』の生き方にシフトする。

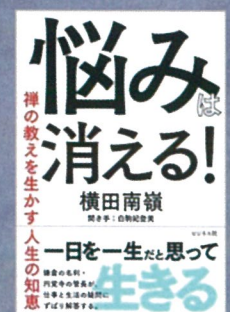
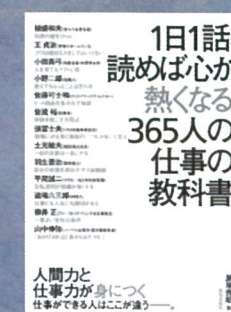
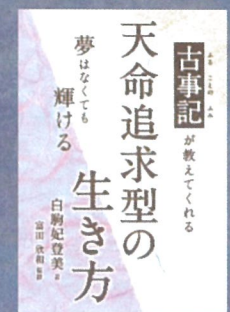
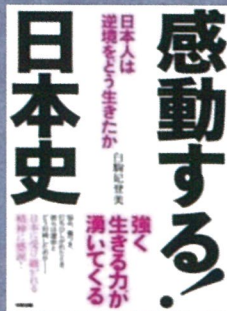
生き方を変えたことで奇跡的に病状が快復。

2012年、株式会社ことほぎを設立し、日本の歴史は「**志**」のリレーであり報恩感謝の歴史であることを伝える講演活動を本格的に開始する。講演では「こんな歴史の先生に会いえたかった」「日本人に生まれてよかった」と涙する参加者が続出。

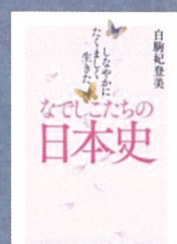
コロナ以前、全国各地での講演・メディア出演依頼は年間200回に及んだ。コロナ以後は、リモートの『和ごころ大学』など、逆境を力に変えて乗り越えるためのオンラインの学びの場を展開。コロナ禍にあっても活躍の場を広げている。子育てと仕事に奮闘する二児の母。

主な講演先は、経営者勉強会、企業、全国の幼稚園・保育園・小中高等学校、教育機関、官公庁など多岐にわたる。近年は福岡県糸島市のフリースクールのカリキュラム作り、第53回全日本中学校道徳教育研究大会・鳥取大会の講師など、教育分野における活動が増えている。天皇陛下（現在の上皇陛下）御即位三十年奉祝委員会・奉祝委員、天皇陛下御即位奉祝委員会・奉祝委員、公益財団法人モラロジー道徳教育財団・特任教授、福岡大学経済学部非常勤講師、教育立国推進協議会・発起人などを歴任。

書籍のご案内



文庫版



絵本



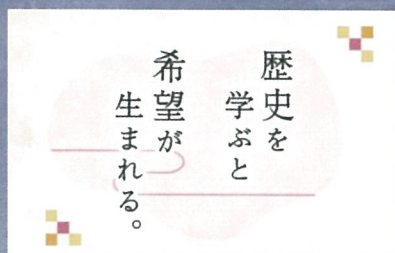
公式ホームページ

株式会社ことほぎ (白駒妃登美事務所)

公式 LINE



白駒妃登美【公式】YouTube 過去の講演動画を一挙公開中!



「チャンネル登録」もお待ちしております!

講演のご依頼、その他、お問い合わせは下記の事務所までご連絡ください。

株式会社ことほぎ (白駒妃登美事務所)
〒814-0001
福岡市早良区百道浜1-3-70-4307
☎ 092-407-2099
✉ info@kotohogi2672.com